

令和8年度 [1]年[技術・家庭(家庭)]科 年間学習計画

鈴鹿市立白子中学校

目 標	衣食住などに関する実践的・体験的な学習活動を通して、生活の自立に必要な基礎的・基本的な知識及び技術を習得するとともに、家庭の機能について理解を深め、これからの生活を展望して、課題をもって生活をよりよくしようとする能力と態度を育てる。		
観点別 目 標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	生活と技術について理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。	生活や社会の中から問題を見出して課題を節制し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。

学期	月	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
一 学 期	4月	ガイダンス ＜私たちの食生活＞ 食事の役割 私たちの食生活	家庭科の学習について見通しをもつ。 食事が果たす役割や、健康と食事とのかかわりについて知る。 健康によい食習慣について理解する。
	5月 6月 7月	栄養素の種類と働き	栄養素の種類と働きを理解する。
二 学 期	9月	中学生に必要な栄養素 食品に含まれる栄養素	体の成長と、食事摂取基準とのつながりを理解する。 身近な食品の栄養的特徴を知る。
	10月	6つの基礎食品群と食品 群別摂取量の目安	6つの食品群と食品群別摂取量の目安を理解する。
	11月 12月	バランスの良い献立作り 生活を豊かにする製作	中学生の1日分の献立を考えることができる。 自分の地域でとれる食材や、地域の食文化について理解する。
三 学 期	1月	食品の選択と購入 生鮮食品の特徴 加工食品 の特徴	食品の品質を見分け、用途に応じて適切に選択することができる。 生鮮食品や加工食品の特徴を理解する。 製作に必要な基本的な技能を身につける事ができる。
	2月	食品の保存と食中毒の防止	食品の適切な保存方法を理解する。食中毒の原因と予防方法が分かる。
	3月	日本の食文化と和食の調理	日本の食文化を理解し、地域の食材や特徴を知る。

評 価 の 方 法	知識・技能	学習態度・授業プリント・定期テスト・作品・実習レポート
	思考・判断・表現	学習態度・授業プリント・作品・定期テスト・実習レポート
	主体的に学習に取り組む態度	学習態度・授業プリント・提出物・作品・実習レポート

令和8年度 [2]年[技術・家庭(家庭)]科 年間学習計画

鈴鹿市立白子中学校

目 標	衣食住などに関する実践的・体験的な学習活動を通して、生活の自立に必要な基礎的・基本的な知識及び技術を習得するとともに、家庭の機能について理解を深め、これからの生活を展望して、課題をもって生活をよりよくしようとする能力と態度を育てる。		
観点別 目 標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	生活と技術について理解していると同時に、それらに係る技能を身に付けている。	生活や社会の中から問題を見出して課題を節制し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。

学期	月	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
一 学 期	4月	ガイダンス 家庭生活の協力・協働 自立のための協力・協働	家庭科の学習について見通しをもつ。 自分や家族を支える家庭内外の仕事について理解できる。 自立に向けて中学生の自分にできることを考え、工夫できる。
	5月	家庭の仕事での協力・協働	
	6月	幼いころの振り返り	幼い頃を振り返り、周囲人との関わり大切さに気付くことができる。
	7月	幼児の体の発達 幼児の心の発達 幼児の1日の生活	幼児の体の発達に特徴について理解できる。 幼児の心の発達について理解できる。 幼児の1日の生活の特徴について理解できる。
二 学 期	9月	支えられて身につける生活習慣 幼児の生活と遊び 遊びを豊かにするもの 子どもにとっての家族 家族や地域とのかかわり	幼児の生活習慣と、生活習慣の習得を支える家族の役割について理解できる。 幼児にとっての遊びの意義について理解できる。 幼児の遊びを豊かにする方法を考え、幼児との関わり方を工夫できる。 家族の立場から子どもとの関わり方を考え、これから自分の家族や周囲の人との関わり方を工夫できる。
	10月	衣服の選択と手入れ	
	11月	基礎縫い	製作に必要な基本的な技能を身につける事ができる。
	12月		
三 学 期	1月	衣服の働き 個性を生かす服装 和服の文化	衣服の社会生活上の働きについて理解できる。 目的に応じた着方を踏まえ、自分らしい着方を工夫できる。 日本の衣服の文化を理解し、継承する大切さに気付くことができる。 衣服材料に応じた日常着の適切な手入れについて理解する。 既製服の選択と購入のために必要な情報について理解できる。 持続可能な衣生活を目指して、課題とその解決方法を考え、衣生活を工夫できる。
	2月	衣服の手入れ	
	3月	衣服計画と必要な衣服の選択 持続可能な衣生活を目指して	

評 価 の 方 法	知識・技能	学習態度・授業プリント・定期テスト・作品
	思考・判断・表現	学習態度・授業プリント・作品・定期テスト
	主体的に学習に取り組む態度	学習態度・授業プリント・提出物・作品

令和8年度 [3]年[技術・家庭(家庭)]科 年間学習計画

鈴鹿市立白子中学校

目 標	衣食住、消費生活に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、生活課題を主体的に解決するとともに、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。		
観点別 目 標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識、技能を身に付けている。	衣食住、消費生活などについて課題を見出し、その解決を目指して思考を深め、適切に判断し、工夫し創造する能力を身に付けている。	衣食住、消費生活などについて関心をもち、その充実向上を目指して主体的に取り組むとともに、実践的な態度を身に付けている。

学期	月	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
一 学 期	4月	ガイダンス 自分に合った衣服	家庭科の学習について見通しを持つ。 個性を表現すること、衣服のコーディネートについて考える。
	5月	衣服の手入れ	衣服の材料や状態に合わせた手入れの方法を理解する。
	6月	住まいの働き	住まいの基本的な働きを知り、生活行為と住空間の関係について考える。
	7月	家族が暮らしやすい住まい方	
二 学 期	9月	健康を守る室内環境の整え方、災害に備えた安全な住まい方	安全で心地よく住むための室内環境の条件をまとめ、自分の生活の中で改善する方法を考える。自然災害への備え・対策を考える。
	10月		
	11月	消費者としての自覚	自分や家族の消費生活を振り返る。
	12月	買い物の法律的な意味 いろいろな販売方法や支払い方法を知ろう	契約について理解する。 販売方法や支払い方法の特徴を知り、商品を適切に選択・購入・活用することができる。
三 学 期	1月	消費者トラブル	中学生に身近な消費者トラブルについて理解する。消費者トラブルの事例とその解決方法を知る。
	2月	消費者を支える仕組み 消費者の権利と責任	消費者を守る法律や制度を理解する。 消費者の権利と責任について理解する。消費者基本法について理解する。
	3月	消費生活が社会に与える影響	自分や家族の消費生活が社会に与える影響について理解する。自分にできることを考える。

評 価 の 方 法	知識・技能	学習態度・授業プリント・授業課題・定期テスト・
	思考・判断・表現	学習態度・授業プリント・授業課題・定期テスト
	主体的に学習に取り組む態度	学習態度・授業プリント

学習のしかた

《 授業中 》

- ・私語をすることなく、人の話をしっかり聞き、授業に意欲的に取り組む。
- ・実習は、安全に配慮し、協力しながら取り組む。
- ・学習プリントの記入や課題の取組をしっかりと行う。

《 家庭学習 》

- ・家庭生活について関心を持ち、自分の身の回りのことや家族のことで自分のできることに取り組もう。
- ・学習した内容を、実生活に活かそう。

〈例〉

食生活:お弁当作りや簡単な食事作り・地域の食材や食文化について調べる。

住生活:家の掃除、災害に備えた住まいの工夫を実践する。

衣生活:自分の衣服の補修・制服や体操服の手入れをする。

家 族:休日や長期の休みに家のお手伝いをする。

消費生活:おこづかいなど自分のお金の管理をする。

《 テスト勉強 》

- ・授業の取組を大切にする。
- ・学習プリントの復習をする。